

DXにより多様な課題を解決

環境の変化に柔軟な対応 未来を見据え魅力あふれる都市に

吉田 淳基

（ふじさわ湘風会）
人口構造の変化により課題の多様化が進む一方、SDGsの取組やコロナへの対応も余儀なくされている。DX（※1）はそれらの課題を解決するツールであり、人や組織の自由な発想によって変化に挑戦する好機である。未来に求められる市政運営について、市の見解を聞きたい。

吉田 淳基
もつて、環境の変化に柔軟に対応できるよう、デジタル化などによる行政運営の効率化と、住民サービスの質の向上を図っていく。そして、地域の多様な主体とパートナーシップを組みながら、構えの心をもつて、市全体の人が物がつながり、藤沢らしい新たな価値が創造され、様々な課題を包括的に解決していく取組としてDXを進めていく。

【質問】 公園は、本来、他の利用者の迷惑にならない範囲において自由に遊べることを原則としており、柔らかなボールでの遊びは可能か？

【回答】 昨年、海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。



公園は子どもたちの遊び場として様々な機能が求められる

【質問】 公園は、本来、他の利用者の迷惑にならない範囲において自由に遊べることを原則としており、柔らかなボールでの遊びは可能か？

【回答】 昨年、海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

誰一人取り残さない インクルーシブ条例 多角的な視点で検討する

神尾 江里

（民主・無所属クラブ）

【質問】 本市ではインクルーシブ施策を掲げ、誰一人取り残さないまちづくりを進めているが、人権施策推進指針から一歩踏み込み、恒久的に市のあるべき姿を示す必要がある。市のあらゆる条例や計画等の考え方の根幹となるインクルーシブ条例を制定すべきと考え、市の見解を聞きたい。

【回答】 本市では、総合指針2024において、5つの重点目標を掲げ、一人一人が尊重される地域共生社会の実現、安全で安心して暮らせる地域環境の創出、ジェンダー平等の促進や平和な社会の実現といった共有すべき理念を示し、施策に取り組んでいる。

【質問】 本市では、総合指針2024において、5つの重点目標を掲げ、一人一人が尊重される地域共生社会の実現、安全で安心して暮らせる地域環境の創出、ジェンダー平等の促進や平和な社会の実現といった共有すべき理念を示し、施策に取り組んでいる。

【質問】 本市では、総合指針2024において、5つの重点目標を掲げ、一人一人が尊重される地域共生社会の実現、安全で安心して暮らせる地域環境の創出、ジェンダー平等の促進や平和な社会の実現といった共有すべき理念を示し、施策に取り組んでいる。

【質問】 本市では、総合指針2024において、5つの重点目標を掲げ、一人一人が尊重される地域共生社会の実現、安全で安心して暮らせる地域環境の創出、ジェンダー平等の促進や平和な社会の実現といった共有すべき理念を示し、施策に取り組んでいる。

【質問】 本市では、総合指針2024において、5つの重点目標を掲げ、一人一人が尊重される地域共生社会の実現、安全で安心して暮らせる地域環境の創出、ジェンダー平等の促進や平和な社会の実現といった共有すべき理念を示し、施策に取り組んでいる。

【質問】 本市では、総合指針2024において、5つの重点目標を掲げ、一人一人が尊重される地域共生社会の実現、安全で安心して暮らせる地域環境の創出、ジェンダー平等の促進や平和な社会の実現といった共有すべき理念を示し、施策に取り組んでいる。

個別避難計画の作成 推進手法を検討

石井 世悟

（市民クラブ藤沢）

【質問】 現在の避難行動要支援者名簿の運用だけでは、誰一人取り残さない避難を行うには限界があり、福祉的な観点からも個別避難計画の作成を進めるべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

【回答】 個別避難計画の作成を進めるべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

【質問】 現在の避難行動要支援者名簿の運用だけでは、誰一人取り残さない避難を行うには限界があり、福祉的な観点からも個別避難計画の作成を進めるべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

【質問】 現在の避難行動要支援者名簿の運用だけでは、誰一人取り残さない避難を行うには限界があり、福祉的な観点からも個別避難計画の作成を進めるべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

【質問】 現在の避難行動要支援者名簿の運用だけでは、誰一人取り残さない避難を行うには限界があり、福祉的な観点からも個別避難計画の作成を進めるべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

【質問】 現在の避難行動要支援者名簿の運用だけでは、誰一人取り残さない避難を行うには限界があり、福祉的な観点からも個別避難計画の作成を進めるべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

【質問】 現在の避難行動要支援者名簿の運用だけでは、誰一人取り残さない避難を行うには限界があり、福祉的な観点からも個別避難計画の作成を進めるべきと考えるが、市の見解を聞きたい。



安全・安心に楽しめる海水浴場として感染症対策を講じる

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

【質問】 昨年は海水浴場が開設されない異例の夏であったが、夏期海岸藤沢モデルの策定・運用により、大きな海難事故もなく安全にひと夏を終えることができた。本年はコロナ禍で海水浴場が開設となるが、安全でにぎわいのある海水浴場であるための市としての役割について聞きたい。

（※1）DX（デジタル・トランスフォーメーション）…ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でよりよい方向に変化させること。
（※2）第一次間接波及効果…直接効果から誘発される生産額（施設整備等）。